

農業に関する作文

(/ まいめ)

大すぎな田んぼ

花の木小学校

四年

平沼

精耕

ぼくは、田んぼが大すぎです。

なぜかというところ、いろいろなあまりみない生物がいるからです。たいていこちやゲンゴロウ水すまし、かえるや、かたまじや、くしなどを、うかまえたり、観察するのがすぎです。

それに、パンもすぎだけど、ごはんが大すぎです。今年の六月に田植え体験をしたが、ものすごくたいへんでした。ところが足について

てあらいながすのもたいへんでした。それに暑くて、こしをかかめるのがつらかったです。あとたくさんなえをうえなければいけないからです。

そのあと、農家の人が草ぬきや水のかんりをしたり、がい虫からいねをまもってくねあそうです。九月のしうかく体験がたのしみです。

でも、田植体験のとき、年々農家の人がへいていて、ほうちされる田んぼがふえていると

聞きました。田んぼを一度やめると草がたく
さん生えて、田んぼにもとせなくなります。
実さいに草だらけの田んぼも見せてくれま
した。いろんな生物がいなくなるのがかしい
です。

ぼくの大すきな田んぼや生物を守もて
る農家の人があります。ありがとうございます。
これからもお米をたべて農家の人をありが
んしたいです。